

地域トピックス

～地区センターからの話題をお届けします～

◆運動会と花見で交流

—小友町—

氷口、鮎貝、外山3集落対抗の第24回1区民大運動会が5月3日、鮎貝コミュニティーセンター広場で開催されました。この催しは、世代間の交流や健康づくりを目的に毎年開かれ、この日は幼児からお年寄りまで約60人が参加。背中でポールを挟み、リレーする「サンドイッチ競争」やお酒を飲み干す「もっさり飲み競争」など全13種目が行われ、心地よい汗を流しました。

天候にも恵まれ、満開の桜の下、盛大な懇親会も行われ、会場には遅くまで笑い声が響き渡りました。



もっさり飲み競争で必死にビールを飲む参加者

◆姿勢を正して丁寧に

—青笹町—

昨年度整備された「あおざき子育て村」の事業の一環として、小学生を対象とした習字教室(青笹町地域教育協議会主催)が開講しました。

5月19日に行われた第1回目の教室には、同町の村長である西田皓悦さんを講師に、小学1～5年生までの児童12人が参加。子どもたちは慣れない正座に苦勞しながらも、熱心に筆を走らせていました。

この教室は来年3月まで、毎月3回、土曜日に開かれる予定です。



真剣なまなざしで基本を教わる子どもたち



植樹後、記念撮影を行う小友町鷹鳥谷森林愛護少年団

新緑の貞任でボランティア

貞任牧場で恒例の市植樹祭

平成19年度市植樹祭(市緑化祭実行委員会主催)は、5月27日、貞任牧場で開かれ、市民ら200人が新緑の野山で心地よい汗を流しました。約1.1畝の敷地にシラカバやヤマザクラなど1,500本の苗木を植樹。本年度は遠野統合中学校第4期卒業生から昨年12月に寄せられた苗木購入資金などを活用したほか、キリンビール㈱からも飲み物が提供されました。寄付者の一人で名古屋市から参加した砂子沢伸一さんは「都会にはこのような機会がないので、良い経験ができました。空気もおいしく、最高です」と満足した様子で話しました。



見事なパレードを披露した遠野小すずらん鼓笛隊

最後を飾る堂々のパレード

遠野小学校すずらん鼓笛隊

遠野小学校(佐々木謙校長、児童328人)の5・6年生の児童118人で組織する「すずらん鼓笛隊」の街頭パレードが5月21日に行われ、今年で最後となる勇姿に詰め掛けた父母らから盛んな声援が送られました。

同隊は昭和40年に結成され、運動会のPR活動として市内でのパレードを続けてきました。主指揮を務めた堀池悠暉さん(6年)は「長い歴史を感じ、プレッシャーがありました。最後まで精一杯やり抜くことができました」とほっとした表情を見せていました。



観光客らの声援に応えながら大工町通りを練り歩く家臣一行ら

春を彩る歴史絵巻を楽しむ

さくらまつり遠野入部行列

遠野さくらまつり(同実行委員会主催)のメインイベント、南部氏遠野入部行列は5月3日に行われ、沿道に詰め掛けた多くの市民や観光客らが歴史絵巻を楽しみました。

入部行列は寛永4(1627)年、三戸南部氏27代利直公から遠野移封を命じられた八戸南部氏22代直義公の入部を再現したもので、市民ら約240人が参加。太鼓や笛が鳴り響く中、本田市長が扮する直義公はじめ、家臣らが約200人の行列を成して駅前通りなどを練り歩きました。



④入部行列の出発に先立ち「蔵の道ひろば」の完成記念セレモニーが行われ、命名者の河口美久さん(盛岡市)の祖母、照井チヨさん(左から3人目)と関係者らが命名板の除幕を行い、完成を祝いました。⑤行列を華やかに飾る局役の菊池信代さん(小友町)

誕生の思い出をいつまでも

誕生のお祝いに記念品贈呈

子育て支援事業として本年度から「こんにちは赤ちゃん奨励事業」が始まり、5月24日、遠野健康福祉の里で記念品の贈呈式が行われました。4月生まれの新生児18人のうち、式には7人の父母らが出席。本田市長から一人一人に記念品の写真立てが手渡されました。佐藤煌斗君の両親で、式に出席した勲さん、恵里菜さん夫婦(上郷町)は「世界にひとつしかない貴重なものを頂いたので、これから大切に使いたいです」と感想を話しました。なお、5月以降に生まれた新生児には、健診などの際に手渡されることとなっています。



記念品を手渡される佐藤勲さん、煌斗くん親子

新緑のさくらロードを満喫

自転車道サイクリング開催



思い思いのペースでサイクリングを楽しむ参加者

4月29日、猿ヶ石さくらロードで、スプリングサイクリング(遠野東和自転車道整備促進期成同盟会主催)が行われ、市民ら約70人が新緑の遠野路を満喫しました。サイクリングは、大工町の浄化センター前を出発し、綾織地区センターまでの約12kmのコース。途中スタンプラリーが行われ、全問正解者には「カッパの捕獲許可証」がプレゼントされました。参加した鈴木昭人さん、結貴さん親子(鶯崎町)は、「子どもと一緒に初めて参加しました。車から見る景色とは違い眺めもよく、気持ちよかったです」と笑顔で話しました。